

大津島データ 158世帯
人口 217人 男 88人 女 129人
高齢化率 80.1%
(令和3年1月31日現在)

潮流

題字：末兼南子さん イラスト：大津美子さん



この場所から

50年前頃、我が家から見た波止場の風景。
朝早く庭に立って沖を眺めると、早くから漁に出て帰ってきた大小の漁船が出たり入ったり。それを出迎えるお母さんたちが魚を選(よ)り分けセロー(ト口箱)に積んで行ったたり来たり。買い物に行く人や病院に行く人で小型の客船大津島丸は満杯。そこへ走り込んで来る学生たち。船方が「おい早う出んか」と最後の1人を乗せて出発する。そのうちに小学生たちがランドセルを鳴らしながら走って学校に通っていた。



文川馬島地区
渡邊 キマ子

あの頃のさわめき、にぎやかな波止場の風景は一体どこへ消えてしまったのだろうか、広八丁になった湾内を見て思う。時の流れとはいえ、寂しい風景である。昔の夢よ今一度と、かなわぬ思いにひたるこの頃。もうあの頃を知っている人も少なくなってきた今、せめて書き残そうと思いました。

若潮の会通信

No.38

コロナ禍の中で



文= 野間 久生

昨年11月8日プチ島マルチエを開催以降、コロナ禍の中で、国からの「人との接触、移動はさげ、自粛してください」とのお達しで、活動の停止状態が続いています。新聞によりますます感染の「第3波」が始まったとの指摘が出始めたのが昨年の11月9日、20日でしたから、プチ島マルチエも微妙なタイミングで、1週間でも開催がすれていたら中止をせざるを得なかったでしょう。県外の為、参加を遠慮して頂いた人からは「昨年ほど島が遠く感じたのは初めてでした」との年賀の挨拶もありました。春にでもコロナが収束したら懇親会でも開催したいと思いましたが、厳しい状況です。その中で、右にあります写真は若潮の会メンバー屋野郁夫さんが流木を利用して制作されたベンチです。冬には朝日が正面から登ってきます、また墓参りの休憩に使って頂けたらいいと思います。
設置場所は刈尾のJA前(道路から海側に)設置されています。ぜひお立ち寄りください。

防災ヘリ救急搬送訓練が行われました

▼報告者 大津島支所 沖 武士

2月22日(月)、大津島小学校グラウンドで周南市消防本部と山口県消防防災航空隊の連携、大津島地区消防団第15分団の協力により防災ヘリ救急搬送訓練が行われました。



今回の離着陸訓練には、令和元年12月1日より導入された新機体(AW169)のヘリコプター「きさら」が使用され、活動能力と安全性が向上した機体が披露されました。



訓練終了後には、ヘリコプターの見学会も開催され、島民の関心を集めることも、できることならば防災ヘリが島に来ることがないようにとの声も聞かれた1日でした。



不慣れた畑づくり ①

文川馬島待合所 内山 剛

移住して3年目。空地进行りて畑作りを始めました。元々海苔工場だった場所とのことで、中々手強いです。現在は玉葱のみですが、今後は夏野菜を植えるべく開墾をしていくところです。

この辺りはイノシシの通り道ですので柵だけでも馬鹿になりません(既に2万円超)今後定期的に状況報告をしていきますので皆様のご指導ご鞭撻のほどお願い致します。



将来の夢は芋から焼酎を造る事です。そうすれば焼酎代が浮くので(笑)



草刈り前



掘った石を運ぶ著者



すだいだいビールを販売します!

碓ノ島からお知らせ

皆さん、こんにちは! 一般社団法人碓ノ島では、島のすだいだいを使用した地ビールを、今年も販売します。ラベルも一新し、味も改良を重ねました。美味しいビールになっていると思います。販売は4月初旬を予定しています。
販売前には、また詳しくお知らせしますので、どうぞよろしくお願います。

お問い合わせ先
090-3083-4579
(渡邊)

◆ 新型コロナウイルスに感染しないために ◆

感染経路の中心は飛沫感染及び接触感染です。人と人との距離をとること、外出時はマスクを着用する、家の中でも咳エチケットを心がける、さらに家の換気を十分に、十分な睡眠などで自己の健康管理をしっかりとる等で、自己のみならず、他人への感染を回避するとともに、他人に感染させないように徹底することが必要です。

これらの状況を踏まえ、「3つの密（密閉・密集・密接）」の回避、マスクの着用、石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒や咳エチケットの励行などをお願いします。



これからよろしくお願ひします



この2月から転勤して参りました、大津島郵便局の山本と申します。自然豊かなこの島で働けることがとても幸せです。月に数日ほどの勤務になると思いますが、島の皆さまのため頑張りますのでよろしくお願いいたします。

大津島郵便局 山本 大悟



さくら祭・ポテトマラソン・文化祭などのイベントに参加し、楽しく過ごさせてもらいました。長い間、ありがとうございました。

大津島郵便局前勤務者 坂本 達哉

【訃報】岡崎正明さんご逝去

1月12日、大津島環境美化活動グループ（Okaちゃんグループ）代表の岡崎正明さんがご病気のためご逝去されました。

岡崎さんにおかれましては大津島の環境美化、水道管理などのほか「島の何でも屋さん」として長年ご活躍され、島のためにご尽力されましたことを心より感謝申し上げます。

改めまして岡崎さんのご冥福を心よりお祈り申し上げます。



お知らせ

【次回潮流発行予定日】
5月1日 第279号

福祉員就任について

1月20日付で新たに刈尾地区の安達 佳代子さんが周南市社会福祉協議会より「周南市福祉員」に委嘱されました。

移動図書館 やまびこ号ジュニア

3月13日（土）、4月28日（水）
馬島11：30～ 刈尾12：20～

大津島地区社会福祉協議会からのお願い

善意銀行への寄付にご協力ください

【編集後記】

新しい年になったと思いきや、ここ数年無いような、身も凍る寒さが続いていました。そして、コロナ…。もうすぐ、春がきます。皆さん、体調に気を付けて頑張りましょう。
文責：原田 和保

令和3年度 周南市航路利用券を交付します

- ①対象者：75歳以上の大津島地区住民
- ②交付枚数：24枚（4月1日から使用可）
- ③受付期間 3月22日（月）から
- ④申請場所
大津島支所
市役所本庁 公共交通対策課（岐山通1-1、3階西側①窓口）
- ⑤申請方法
健康保険証や運転免許証など、本人確認のできるものをお持ちください。
- ⑥その他
 - ・令和3年度中に75歳を迎えられる方は、誕生日以降の申請となります。
 - ・5月以降に申請の場合、交付枚数は来年3月までの月数×2枚になります。
 - ・代理人による申請も可能です。その場合は、代理人の方の健康保険証や運転免許証など本人確認ができるものをお持ちください。
- ⑦問い合わせ
公共交通対策課
(☎ 0834-22-8426)

G翁の昔語・演芸会

二十六夜ちゅうのがあって、今の春の宮の祭りの日じゃがその日の夜、青年団が演芸会をせよった。ワシは、芝居が好きで、よう見に行きよった。あの頃、ワシは十七で、芝居を見た晩、戻ったら、みな「テオのよう」に一言一句その通りが浮かんでくる。その通りをワシが脚本を書く。ほいから、実技も脚本もみなワシがせて、演芸会をせよった。（演技指導も厳しく「ワシやあ、せんのうて泣きよった」というオバチャンが何人居ましたヨ。だから皆本番では大熱演だったそうで、見た人を感動させたそうです。）

それが大人気じゃったけんじゃろう。工場の板倉参謀やら、下士官らあが来て「あんだの思い通りに作ってくれてええから演芸会をせよくれえ」ちゅうて来た。特攻隊が一番最初に出撃せる前じゃったと思う。

今の待合所の辺りが格納庫じゃったんじゃが、飛行機は、みな外へ出して、空のドラム缶を並べて、その上にベニヤ板を置いて舞台を作った。ワシの方が年は下じゃが「これ位でええですか」ちゅうてワシの言う通りに舞台



文＝松本 千恵子

を作った。ほいて兵隊がすらすらならんじよる前で「まぶたの母」やらやったね。みな熱心に見てくれた。涙ぐんじよる者も居った。本土の旅館「松政」まで、おシゲさん（回天の母として有名な人）を迎えに行つて、おシゲさんも一緒に見た。

あの頃、巷には、酒じゃあなんじゃあ無つても有る所にゃあ有つて、ワシもよばれた事もあつた。その時、おシゲさんがワシの年を聞くから「十七」と言つたら若いのに「あねえに、ええ位に仕込うでから」とたまげちよった。はあ、あれから何十年も経つて青年団じゃあなんじゃあ無あよつた。島もずいぶん変わった。

※工廠（こうしょう）

陸海軍に直接所属して、軍需品を製造する工場

徳山湾見聞録

26 残念ながらかぐや姫は現われません

文＝回天記念館 三崎 英和

巡行船が刈尾港に近づいていくと、背後の斜面に広がる竹林がひととき目に入ります。そこに生えているのは孟宗竹（もうそうちく）ですが、この竹はもと日本にはなく、もうじき旬を迎えるタケノコを収穫するために、中国から輸入された外来種ということはご存じでしたか。

竹林は、地表をしっかりと覆う根茎が地面を押さえることで、地震に伴う地すべりなどの災害を防いでくれるというメリットがある反面、集中豪雨などでは、逆に地すべりを引き起こしやすくするという欠点があります。

また、戦後、タケノコの輸入自由化や栽培者の高齢化などにより、手入れが行われなくなつたことから、その分布面積が拡大することによる竹害が問題化していることは、ご存じのとおりです。ちょっと厄介者の竹



イラスト調整 三崎 英和